

教育広報

かけはし

第85号 平成21年3月10日発行
千代田区教育委員会
<http://www.city.chiyoda.lg.jp/>



平成20年10月9日
「小・中陸上競技大会」にて



主な記事

- ★ 学校保健会だより
- ★ 青少年健全育成講演会「心を育てる」
- ★ 秋・冬の思い出
- ★ 千代田区立教育研究所

EMS 508362/ISO (JISQ) 14001



写真：千代田区教育委員会
千代田区広報広聴課

こども110番連絡会 文部科学大臣表彰を受賞

～ 平成20年度「学校安全ボランティア活動奨励賞」～

こども110番連絡会は、平成13年7月に区立小学校のPTA、保護者等の有志が母体となって発足しました。以来、地域ぐるみで子どもの安全を守るため、子どもたちがいざという時に駆け込める「こども110番の家」の加入促進をはじめ、子どもたちの安全を確保する様々な普及・啓発等の活動に継続して取り組んでいます。

こども110番連絡会の「こどもの安全を行政や他人任せにせず地域全体で築くこと」を目指し、区立小学校全8校のPTAが連携して、こどもの安全を見守る自主的な活動」が高く評価され、この度、文部科学大臣表彰を受賞しました。



平成20年11月25日 文部科学大臣表彰 表彰式



こども110番連絡会定例会・総会

評価された活動内容

(1) 「こども110番の家」の加入促進活動

- ①PR・加入依頼活動（ポスター、ステッカー、マニュアル、会報等の頒布）
- ②メンテナンス活動（こども110番の家約2,000件の保険加入等の更新手続き）

(2) 「こども110番の家」と学校・PTA間の連携を図る活動

- ①メンテナンス時、「こども110番の家」に、児童からの感謝の意を伝える（挨拶・手紙など）活動。
- ②登下校時間に「こども110番の家」の方々に家（店舗）の前に出ていただき、児童と挨拶を交わす「あいさつ運動」の実施。
- ③新一年生を迎える4月、保護者や日頃から子どもを見守る地域の方々が集まって全小学校で行われる「子どもの安全・安心一斉パトロール」や、定期的に各小学校で行われる「一斉下校」（訓練）において、児童や保護者が「こども110番の家」に立ち寄り、挨拶、顔見せ等を実施。

(3) ちよだまちかど見守り隊活動への参画

登下校時間に合わせ保護者と地域の方々がいっしょになって、子どもたちの見守り活動やパトロール活動を実施。

(4) こども110番連絡会ホームページを開設 <http://kodomo110.org>

- ①各小学校の地域安全マップの公開・更新
- ②各小学校の取り組み情報の公開等

(5) こども110番連絡会メール配信システムを運営

・行政に先駆けて、独自のメールシステムでこどもの安全・安心情報のメール配信を実施。

(6) 定例会・総会の開催（年3回程度）による意見交換・行政への提言



ステッカー

千代田区では、ステッカー・マニュアル・ちらしの作成、こども110番の家の保険加入を行うなど、こども110番連絡会の活動を学校・区内警察署等と連携して全面的に支援しています。

教育委員が区立学校を訪問しました。

教育委員が、平成20年10月28日(火)に九段中等教育学校、11月11日(火)に麴町中学校、そして、11月25日(火)に九段小学校・幼稚園をそれぞれ訪問しました。

各学校では、教育課程の状況や学校が抱える課題等について、校長から説明を受け、懇談を行いました。その後、児童・生徒の授業の様子や施設の状況を視察しました。

今回の視察を通じて、教育委員は、それぞれの学校の問題点等の理解を深めることができました。今後それらを教育環境の改善・向上に生かしてまいりたいと考えています。



*教育委員の学校等の施設訪問は、教育行政を担うにあたっては現場を把握することが一番大切との教育委員の意向から、学校・保育園・児童館・認証保育所などを対象に順次実施しています。

担当：こども総務課

神保町に認証保育所が開所します

平成21年4月1日(水)

「小学館アカデミー神保町保育園」

◆ 認証保育所とは

東京都が定めた審査基準を満たし、独自のサービスも付け加えて、さまざまな保育ニーズに応える保育所です。

◆ 場所

神田神保町二丁目20番地

S P 神保町第2ビル

(地下鉄神保町駅徒歩2分)

◆ 定員

30名(0～2歳児各9名、3歳児3名)

◆ 開所時間

7時30分～22時(基本保育8時～18時)

◆ 独自のサービス

・一時保育
在園児以外の乳幼児を時間単位で預かります。

・延長保育

利用者の需要に応じ、基本保育時間を超えて預かります。

・日曜・祝日保育

需要に応じ、日曜・祝日・年末保育を実施します。

・子育て支援(相談)事業

子育て中の保護者の悩み・相談に応じます。

・セレクト保育(体験型学習システム)

1歳半から、遊びながら楽しく学べ

◆ 保育料の減額

区では認証保育所を利用しやす

るため、区内在住者で区立保育園の入所基準を満たし、160から220時間利用する場合、区立保育園より2割安くなる保育料補助を行っています。

〈開設場所地図〉



問合せ

小学館集英社プロダクション

電話 351519103

(平日9時～18時)

こども支援課運営係

電話 521114229

千代田区 学校保健会だより

第78号
(昭和52年5月15日創刊)

千代田区学校保健会
会長 海東 元治

平成20年度 千代田区学校保健大会開催

平成20年度学校保健大会が、平成20年11月22日(木)いきいきプラザ一番町「カスケードホール」において開催されました。

学校保健大会は、千代田区における学校保健・学校給食の充実を図り、幼児・児童・生徒の健康づくりを推進し、その実績と成果を集大成し、さらに教育の充実と発展に資することを目的として毎年開催されております。

当日は学校保健関係者をはじめ、学校教職員、PTAの方々など多数の参加者が来場し、午後2時小熊朝秀学校保健会副会長の司会により開会しました。

丸山毅学校保健会副会長の開会のことばから始まり、海東元治学校保健会会長の挨拶に続き、来賓の石川雅己区長、近藤明義教育委員長からご祝辞を賜りました。

続いて、永年にわたり学校保健に尽力された功労者の表彰式が行われ、今年度は2名の方が受賞され、海東会長から表彰状と記念品が手渡されました。

司会が奥山拓雄学校保健会監事にかわり、2部会の代表による口頭での研究発表が行われました。

日頃の学校保健活動の研究成果について、パソコンによる映像を利用し、専門の先生によるわかりやすい発表や、具体的な事例を通してのより実践的な発表がされました。

閉会にあたって、愛知徹也学校保健会理事が挨拶し、ご協力をいただいた方々への感謝を述べました。



会長挨拶



表彰

平成20年度学校保健功労者

(敬称略・順不同)

富士見幼稚園医
富士見小学校医

大島 剛

神田一橋中学校医

岡山 良子

平成20年度学校保健大会研究発表



口頭発表

(1) 薬物乱用防止

学校薬剤師・幼稚園薬剤師部会 清水 弘明



(2) 心とからだの健康づくりを目指す学校給食

— 豊かな食生活を送るために —

学校栄養職員部会 大石 明美



紙上発表

(3) 色覚と色覚異常の話

学校医・幼稚園医部会 大島 剛
学校専門医・幼稚園専門医部会

(4) 6年一貫歯科保健教育

— 九段小学校における実践 — 学校歯科医・幼稚園歯科医部会 愛知 徹也

(5) 小学校「心と体の健康づくり」— 健康教育全体計画の活用と保健主任の在り方 —
中学校「思春期における健康教育の実際」— 生徒のストレスへの対処について —
学校保健主任部会

(6) 給食指導の実践報告

— 食生活に関心をもち、食べ物を大切にする心をはぐくむ給食指導 —
学校給食主任部会

(7) 未来につなげる健康づくり

養護教諭部会

研究発表の内容は、区のホームページでご覧になれます。

<http://www.city.chiyoda.lg.jp/>

学校保健大会当日の学校給食メニューを展示しました。

学校給食は、子どもたちが食の大切さや望ましい食生活の習慣を身につけたり、食文化を知るための生きた教材です。給食を通して、家庭や地域のかたがたにも健康・食への関心を高めていただきたいと思います。展示した献立とメニューのポイントや食育の取組などを紹介します。

麴町小学校



- ・栗ごはん
- ・白身魚のオーリラ焼き
- ・ビーンズ温野菜
- ・きりたんぼ汁
- ・柚子はちみつゼリー
- ・牛乳

エネルギー 698kcal
たんぱく質 28.0g

子ども達はあまり豆は好きではありませんが、給食献立の中には子どもたちが好んで食べる豆を使った料理があります。今日のビーンズ温野菜もその一つです。きゅうりや人参の角切り、コロっとした形のシェルマカロニの中に、大豆だけでなく、赤くて大きい金時豆や形が丸くてかわいいひよこ豆が入っています。

「この豆はなんだろう。形や色が違うけれど味はどうか。」と興味を持って、野菜やマカロニといっしょに食べていくうちにお皿の中はからっぽになります。

番町小学校



- ・栗ごはん
- ・茶碗蒸し
- ・野菜のうま煮
- ・さかなのてりやき
- ・牛乳

エネルギー 626kcal
たんぱく質 31.6g

新米で炊いた栗ごはん、もち米を入れなくてもおいしく炊けました。よくかんで食べると、ご飯や野菜が甘く、おいしく感じられます。味わって食べると、うす味でも素材本来の味がよくわかります。これからが旬の野菜は体を温めます。最近は何がわかりにくくなっています。しかし、旬のものはねだんも安く手にも入りやすく体にも地球にもやさしいものです。エコを考えて食生活も見直しましょう。〈秋の味覚 楽しみましょう〉

お茶の水小学校



- ・マーガリンパン
- ・チキンのオニオン焼き
- ・野菜のガーリックソテー
- ・コーンクリームスープ
- ・牛乳

エネルギー 699kcal
たんぱく質 28.6g

- (2年生のバイキング追加メニュー)
・ごまわかめご飯・えびフライ・ポイルブロッコリー
・うさぎりんご・マンゴープリン

本日は、2年生のランチルームでのバイキングの日です。バイキング給食は各学年単位で実施し、食べ物の体の中での働きについて学習しています。働き別に黄・赤・緑に分けてセットした料理から、料理を取り分けていきます。好きな物を好きなだけというスタイルではなく、働きを学習することを狙いとしたものです。

多くの食品(料理)を知ることや食べる楽しみ、同学年での交流など通常のクラスでの給食とは違った楽しみがあります。そのため、バイキング給食は主食・主菜・副菜・デザートをダブルメニューにして実施しています。

九段小学校



- ・秋野菜ごはん
- ・松風焼きふう
- ・青のりの華風あえ
- ・すまし汁
- ・牛乳

エネルギー 714kcal
たんぱく質 27.8g

九段小の献立は、豆、ごま、海藻、きのご類などミネラルが豊富な食材を取り入れています。2学期は特に、秋の味覚を中心に食材を選んで献立を作っています。

★秋野菜ごはん…茶飯に秋野菜を天然だして煮込みまろやかに仕上げています。★松風焼きふう…歯ごたえのあるレンコンとたけのこで味をだしています。ごまをのせ、オープンでゆっくり時間をかけて焼いています。★青のりの華風和え…色とりどりの野菜に、卵を散らし花びら風にしていきます。鉄分がたっぷりな青のりと人気のドレッシングで味をつけています。★すまし汁…そうめんを具にし、さっぱりした変り種のすまし汁にしました。

富士見小学校



- ・三色丼
- ・根っこ野菜のゴマキムチ汁
- ・中華風酢の物
- ・ぶどうのお星様ゼリー
- ・牛乳

エネルギー 683kcal
たんぱく質 26.5g

寒さが増してきました。風邪をひかずに頑張れるよう、野菜のビタミンや体を温める作用のある食材を多く使用し献立を作成いたしました。また、富士見小学校では給食で使用している実物の食材を見せて食材の姿を知らせる食育も行っています。

★三色丼…そばろにひじき、大豆を加えています。★根っこ野菜のゴマキムチ汁…キムチと練りゴマでコクをだしました。★海藻の中華酢…食べやすいようにゴマ油で香り付けしています。★ぶどうのお星様ゼリー…秋の果物ぶどうのジュースを使いました。

千代田小学校



- ・ピザトースト
- ・秋の味覚シチュー
- ・生揚げの温野菜
- ・牛乳

エネルギー 647kcal
たんぱく質 25.3g

11月20日は「ピザの日」にちなみ、ピザトーストにしました。「イタリアの母」と呼ばれ、今でも国民に愛され続けているマルゲリータ王妃の誕生記念日です。

イタリアでは「100年続く物は永久に続く」ということわざがあります。日頃からバランスのとれた食事を心がけて、よい食習慣が長く続くことを願っています。

給食のピザは胚芽パンを使用し、具には家庭で不足がちな「芋」や「豆」も入れて健康に過ごせるよう配慮しています。

昌平小学校



- ・胚芽米
- ・さつま芋とねぎのみそ汁
- ・三鮮豆腐
- ・胡麻和え
- ・みかん
- ・牛乳

エネルギー 647kcal
たんばく質 29.1g

昌平小学校は、ビタミンB1・ビタミンB2・ビタミンEをはじめ、食物繊維など多くの栄養成分が含まれた胚芽米を主食としています。汁は今が旬のさつま芋と長ねぎのみそ汁。主菜は海老・イカ・豚肉の三種類の材料と豆腐を煮込んだ三鮮豆腐です。一皿でたくさんの食品が摂れ、のどろしがよく、ご飯がすすみます。ビタミン、ミネラルがしっかり摂れるよう残さず食べましょう。

麴町中学校・神田一橋中学校・九段中等教育学校



- ・ビスキュイパン
- ・ポトフ
- ・フルーツヨーグルト
- ・牛乳

エネルギー 813kcal
たんばく質 35.1g

献立について

給食では、旬の食材を取り入れた料理や行事食を取り入れ、季節を感じることでできる献立や、世界で食べられている料理を積極的に取り入れています。

本日は、ビスケット生地をパンにのせて焼く「ビスキュイパン」フランスの家庭料理である「ポトフ」、ヨーグルトにフルーツを混ぜてカルシウムや食物繊維たっぷりの「フルーツヨーグルト」です。

生徒たちには給食を通して食文化・マナーなど「食」にまつわる様々なことを学んでいって欲しいと思います。



和泉小学校



- ・カリカリ梅ごはん
- ・秋鮭のフライ
- ・海藻ゆで野菜
- ・ミニトマト
- ・茶碗蒸し
- ・フルーツ白玉
- ・牛乳

エネルギー 699kcal
たんばく質 31.0g

本校では、栄養士が児童と一緒に給食を食べながら担任と指導をしています。食への興味・関心をさらに引き出すために毎月、各学年のグループごとの給食のリクエストを実施しています。単に好きなものではなく、季節の食材に合わせ栄養や金額を考えて、みんなで相談し決めます。児童からは、多くのメニューが出てきます。ご家庭の様子うかがえ嬉しくなります。また、児童・生徒の食の自立に向けた献立作成は、おいしくて、安心・安全なことも大切な要素です。

今後も食事の重要性や食文化、感謝の心、食品を選ぶ力も合わせて身につくように日々の給食や授業を通じて指導していきたいと思えます。



学校での食育紹介コーナーを設置しました。

演会「心を育てる」

愛は時間、愛は待つこと～

青少年の一番大きな悩みというのは男女問題なんですね。恋愛で傷ついてしまうことが一番大きい問題なんです。「青少年の心を育てる」うえで、一番親が気をつけなくてはいけないことは子どもが恋をしたときですね。その時つい親は、理想があり、何か手や口を出してしまう。それがどれほど、傷を深くしてしまうか、回復するには時間がかかる。

心の成長というのは外から見たらわからない。だからすごく不安なんです。でも、子どもって見えなくても、しっかりと待っていれば成長するんです。待つしかない。だから、「愛は時間」、待つことが愛なんです。疑われないで信じて、いつか芽が出る。どうか待ってほしいんですね。

そして、見守ること、耳を傾けること～

じっと見守る。愛は見守ることだと思います。そして耳を傾けること。「どうしたの?」「何かあったの?」「お母さんに教えて?」と訊くのは誰でもできるんですけど、その次が一番難しいんです。子どもが親に言い出したときに、親にもいっぱい弁解があるんですね。親のほうにいっぱい理があるんです。子どもの反抗の多くはただの誤解なんですね。親から子どもに訊く時に最初から決心して、すぐに返答しないで、「そうだったんだ」と。全面肯定する決意。その上で質問することが大事なんです。

放したらもうおしまいなんです。「もうあんたなんか知らない」と言っではいけない。にらまさないで、一定の距離を保ちながら訊く。そうすると、いつか打ち明けてくる時がくるんです。それがゴールイン、ゴールがないスタートというのはないんです。「でもね」とは言わない。それは後回し。長期なんです、育児というのは。すぐ結論を出さないことがすごく大事だと思います。



失敗こそが成功のもと！

待つということは、親としてはストレスですよ。このストレスをどうやって乗り越えるのか。今度は親自身の問題なのです。自分でおもしろいことを親自身が見つけ出すことですね。

私は失敗だらけなんですけど、失敗から何か役に立てればいいなど。すべて成功ばかりしている人なんていないんですね、みんな実は失敗だらけ。でも、失敗こそが成功のもとなんです。やり直しはできないけど、出直しはできます。さあ、今日が出発の日です。今日から、皆さん、一緒に出発しましょう。



— 青少年地区委員会の活動とは —

区内4警察署（麴町・丸の内・神田・万世橋）の管轄地域ごとに設置し、青少年の健全育成に関係した講演会の開催や地域ごとのパトロール活動、青少年ハンドブック作成など、地域の実態にあった活動を行っています。

現在、約120名の委員のみなさんが活動しています。

青少年健全育成講演



千代田区青少年対策地区委員会では、平成21年1月17日(土)に「心を育てる」をテーマに講演会を開催しました。

今回は、玄米菜食を貫き、3人の子どもを愛情と信念を持って育て上げた、生き方研究家の小倉充倭子さんに自然流の生き方、子どもの心の育て方について、お話いただきました。

会場となった千代田区役所1階区民ホールには、区立学校の保護者や学校関係者など約50名の参加がありました。

今回の紙面では、そのごく一部を紹介します。

講演の内容全体は、区のホームページに掲載する予定です。



子どもは遊びの天才！

子どもには、徹底的に外遊びをさせました。外遊びをなぜさせるかということ、右脳が育つ。滑ったり、転んだり、思い切り走ったり、外遊びというのは右脳を育てるんです。育つのは右脳が先で左脳は後、右脳の上に左脳が乗っかると想像してみてください。

左脳が育ち始めたらもう右脳は育たない。ちっちゃな右脳にどんなに大きな左脳を乗せても壊れる。右脳というのは、冷たいとか、寒いとか、怖いとか、人間にとって一番大事なこと、感じる心だと考えてみてください。死に直面するような咄嗟の時の判断も右脳がします。

だから私は、15歳まで徹底的に遊ばせました。遊べるというのは唯一子どもの特技、才能なんです。竹の子は出てきたと思うとぐんぐん育ちます。一年もすると、300年もかけて育った松の高さ程に成長する竹もあります。それはすごい根っこがあるからなんです。子どもも同じで、竹のようにしなやかで丈夫に大きく成長してほしいと思ったら、根っこを育てる。それは、右脳を育てること、遊ぶことなんです。だから、遊んでいる時代をどれだけ私は延ばしてあげられるかというのを自分にかけてんです。

音楽が大事！

音楽っていうのがまたすごく大事。人間で一番最初の神経ができるのは耳なんです。だから、聴覚を鍛えようとすべての感覚というのは自然にできてくる。右脳を育てるには遊びと音楽です。

「母乳」「外遊び」「音楽」というのが大事なんです。それが、心豊かな子どもを育てるのに必要なんです。豊かな心が一生、健康な体を支えるのです。心、心豊か。これは大事ですね。

それから、「貧しさ」「寒さ」「飢え」、これを三大条件にしたんです。我が家では、玄米菜食ですから、玄米とみそ汁だけで、常に飢えているんですね。お腹がものすごくすいているから勢い良く食べる。勢い良く食べるからよく寝る。全部良循環なんです。この豊かな時代に貧しくするのは難しいですけど、貧しく設定すればいいんですね。

講演では、佐藤真海氏にはステージ上で競技用の義足に付け替え、体育館のフロアを実際に走っていただきました。長崎宏子氏からは平泳ぎ上達のポイントを教えていただくなど、とても有意義な講演会になりました。

なお、今回の講演は、東京オリンピック・パラリンピック招致委員会主催、「みんなのオリンピック」の御協力をいただきました。



健康・食育・体力向上プラン 実施内容（抜粋） —小学校・中学校・中等教育学校—

内 容	講 師
「家庭 作っておいしく食べよう」(5年)・バランスのよい献立と簡単な調理	クッキングスタジオ講師
『総合的な学習の時間「環境にやさしい食生活」～ごみを減らそう～』(4年)	大学の先生
「出前授業」 トップアスリートの食卓	管理栄養士
「収穫したお芋を使って親子料理教室」	クッキングスタジオ講師
「親子そば打ち体験」	地域（蕎麦乃会）
試食会と講演 「簡単な朝食作り」	料理研究者・管理栄養士
「親子料理教室」(料理体験)	管理栄養士
体育講演会	スポーツ関係者
ふれあいストレッチ教室	大学の先生
健康な食生活教室	大学の先生
「運動神経を良くするトレーニング」	スポーツトレーナー
「ヨガで体をつくろう」	インストラクター

平成20年度

新規事業 健康・食育・体力向上プラン（育成・指導課）

今年度より、新規事業として、効果的な運動や休養について、また、運動をするにあたっての効果的な食事や、成長期に必要なバランスのとれた栄養摂取等について、個別、全体、保護者等へのアドバイスや指導を行うために、区内小・中・中等教育学校へスーパーバイザー等の派遣をしています。

スーパーバイザーは、児童・生徒・保護者へは心身の健康のため、個に応じた適度な運動・休養・栄養をバランスよく生活に取り入れるためのアドバイスや指導を行い、学校へは指導内容について、さらに専門的な視点からアドバイスを行っています。

食育の推進に関しては、食と健康について自己管理能力を高めるために、児童・生徒・保護者あるいは親子での参加を想定し、料理教室等への専門家の派遣を行いました。

●小学校の実践例

大学の先生・地域の方・企業・管理栄養士等から、箸づくり・歯磨き指導・親子料理教室・おやつの摂り方・栄養とスポーツ等の指導をしていただきました。写真はお茶の水小学校で行われたうどんづくりと白玉団子づくりの様子です。



○うどんづくり（1年生の感想）

「親子で一緒に、粉から練って、伸ばして、切って、ゆでて、おいしいうどんができました。」

○白玉団子づくり（2年生の感想）

「親子で一緒に、粉を練って、ゴマも自分ですりました。
あんこにゴマに、のりのおいしい団子ができました。」



●中学校・中等教育学校の実践例

大学の先生・スポーツ選手やスポーツトレーナー等、運動を専門的に指導している方から講演や運動等の指導をしていただきました。

10ページの写真は、神田一橋中学校で、オリンピック水泳競技の鈴木大地氏・長崎宏子氏とパラリンピック陸上競技の佐藤真海氏を講師にお招きし、スポーツやオリンピックのすばらしさ、夢をもち努力することの大切さについてお話をいただいている様子です。

◎小学校の英語活動を計画するにあたっては

英語を楽しいものと思えるように

一つの英語表現を使おうとすれば、ある程度の繰り返し練習が必要です。

しかし、単調な繰り返し練習や定型的なドリルを強いると、英語を楽しいと思えなくなります。

日常的な挨拶ややりとりの言葉は、活動の中で何回か使っているうちに、次第に覚えていきます。その時間内に是非とも覚えさせなければならないと考えるより、コミュニケーションへの楽しさが体感できるようにしたいものです。

外国の人と話してみようとする意欲的な態度が身に付くように



九段小学校にて

大人、子どもを問わず、誰にとっても外国語を正しく発音することは難しいことです。間違いを恐れず、実際に何回も使ってみなければ上達はあり得ません。

英語活動は間違ったりうまく言えなかったりしても笑われたり馬鹿にされたりすることのない雰囲気の中で行われることが大事です。

子どもが間違ったことを言った場合も、何を言いたいのか分かる程度の誤りは、教師が言い直して正しい英語を聞かせるだけで十分でしょう。

また、英語に自信がない子どもに無理矢理英語で話させることは避け、やさしく楽しい活動を工夫して、

少しずつ英語の会話に参加し表現できるようにします。

たとえ、うまく発音できなくても、「前より声が出てきたね。」「よく聞き取って行動できたよ。」など、よいところを認めて賞賛することが大切です。

体験的活動が中心になるように

効果的な英語活動をするためには、空間や学習形態の工夫が必要です。

普通教室だけでなく、机を片付けた教室や特別教室、体育館、時には運動場で体を動かして授業を行うことも考えられます。

また一斉学習だけでなく、学年に応じ、個人で、ペアで、グループで等、学習形態も変化させて活発な体験活動ができるよう工夫することも重要です。



英語体験活動の指導法を研究する調査研究員



千代田区立教育研究所

〒101-0048 千代田区神田司町2-16 神田さくら館7階

Tel 3256-8446 Fax 3256-8166

千代田区立教育研究所は、

本区の直面する教育課題として小学校の外国語（英語）活動の在り方を取り上げ、千代田区国際教育推進協議会の教員と協同して、1年間、課題解決に向けた調査と研究に取り組んできました。今年度の調査研究事業は、ALT（外国語指導助手）と学級担任とのチーム・ティーチングの在り方、外国語（英語）活動の年間指導計画の立て方等について調査・研究を行い、区内各小学校の外国語（英語）活動の展開の参考に供したいと考え、その結果の報告書作成に取り組んだものです。

外国語（英語）活動の在り方と推進方法に関する調査研究

平成23年度から完全実施される小学校の新学習指導要領に新たに「外国語活動」が入って、小学校5・6年生には2年間で合計70時間実施されることになりました。この外国語活動には「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う」という大きなねらいがあります。

そして実際には、英語活動は来年度から移行措置として指導が始まりますが、千代田区の小学校では、英語に親しむ学習として全学年ですでに取り組んできているところです。今後は全小学校で、1～4年の学習も計画的に継続しながら、5～6年生が一つの独立した外国語（英語）活動に取り組んでいくことになります。

教育課題調査研究会

調査研究の概要

◎英語活動は外国語指導助手（ALT）と学級担任が協力して指導を行うことで効果をあげることができます。



英語活動の研究授業・九段小学校にて

本調査研究会では、昨年12月4日（木）、九段小学校において、4年生の英語活動「What food do you like?」の研究授業を行いました。

学級担任とALTとがコミュニケーションをとりながら、事前に授業内容や方法について十分な打ち合わせが行われた授業で、楽しい英語活動になりました。

子どもたちが互いに個を認め相手を励まし合う場面が見られる等、よい人間関係づくりをも大切にされた授業でした。

ALTとは、英語の発音や文などのモデルを示すなど、英語による指導をする助手の教員です。

ALTは、できるだけ多く、英語で子どもに話しか

け、歌・ジェスチャーなどのやりとりをしながら、主となって授業を進行する学級担任の補助をします。

2人の先生の協力した指導により、子どもたちの英語に対する興味・関心が高まり、英語の音声面を中心とした活発な活動を促すことができます。



秋・冬の思い出



10月

9日 | 千代田小学校 小・中陸上競技大会



胸をはって堂々の入場。

27日 | 麴町中学校 合唱コンクール



立派なホールに背中を押されて練習以上の合唱ができました。一橋会館ホールにて。

25日

いずみこども
プラザ
ハロウィン
フェスタ2008

自分で作った衣装を着てパレードをしました。



31日

九段幼稚園
おみせやさん
ごっこ

さくら組(5歳児)が、おみせやさんにお買い物。



8日 | 一番町児童館
いちばんちょうまつり



地域の皆さん800人が参加した年に1度の大イベント！

14日 | 麴町中学校
1年生の日本文化に関する
学習



華道講演会(写真中央)ほか

15日 | 神田児童館
わんぱくまつり



ゲーム・手作り品物やさん、おいしいおもち、当日は、大盛況でした。

17日 | 番町幼稚園
なかよし動物村



たくさんの動物が幼稚園に。手をたたくと、オウムが跳ってくれました。

20日 | 千代田小学校 社会科見学



紅葉の鎌倉、大仏様の前で。

11月

12月



4日

神田保育園
焼き芋大会

みんなで集めた
落ち葉で、焼き
芋大会。おいし
くやけました！



16日

お茶の水幼稚園
もちつき会

小学校6年生と
一緒のもちつ
き。重いきねも
6年生と一緒に
なら、平気！

19日 千代田幼稚園 おたのしみ会



みんなで、ゲームを楽しみました。



7日

神田保育園
こま大会

こま大会に向けて
一生懸命練習中！

1月

8日 お茶の水小学校
「伝統文化に触れる会」



獅子に頭をかじられ、今年の健康を
願いました。

9日 西神田保育園
「新年こども会」



高齢者センターのみなさんと
「アロハー〜♪」

16日 千代田幼稚園
「雪だるまフェア」



小川広場の冷たい雪に大喜び

22日 麴町幼稚園
小学校と合同の展覧会



ワンダーランド不思議な仲間

23日 昌平小学校 研究発表会



自分の考えを昌平ノートに書き、
たくさん発表しました。



27日

富士見小学校

「箸づくり」で
つくったご自
慢のマイ箸で
美味しいそう
に給食をいた
だきました。
給食の味が格
別でした！



29日 お茶の水幼稚園



初釜（お茶会） おいしいお茶に
なるように心を込めて、5歳児が、
みんなのお茶を点てます。

30日 麴町幼稚園



園庭のキンカンが実りジャムに
して食べました

31日 一番町児童館
つなげよう！ 広げよう！
異世代の輪



ステージ発表や昔遊びで地域の皆
さんと楽しく交流しました！

春休みに麻疹（はしか）の予防接種を受けよう！

麻疹（はしか）の予防接種を受けて、小学校・中学校に入学しましょう。

対象：下図表のとおり

3月31日までに接種する方で接種記録票がない場合は、お問合せください。

4月以降は接種費用が自己負担になります。

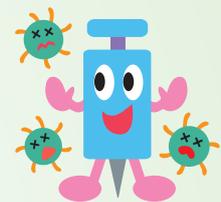
4月1日から接種する方には3月末までに案内を郵送します。



	期別	生年月日（学年）
3月31日（火） までに接種する方	第2期	平成14年4月2日～平成15年4月1日生（新・小学1年生）
	第3期	平成7年4月2日～平成8年4月1日生（現・中学1年生）
	第4期	平成2年4月2日～平成3年4月1日生（現・高校3年生）
4月1日（水） から接種する方	第2期	平成15年4月2日～平成16年4月1日生（新年長児）
	第3期	平成8年4月2日～平成9年4月1日生（新・中学1年生）
	第4期	平成3年4月2日～平成4年4月1日生（新・高校3年生）

問合せ先：千代田保健所健康推進課保健予防係（はしかゼロ作戦会議）

電話：03-3291-3654



はしかの予防接種に関する制度が変わりました

はしかの予防接種は、2006年度から1歳の時と小学校に入学する前の

1年間の、合わせて2回受けることになっていました。2008年度からは、

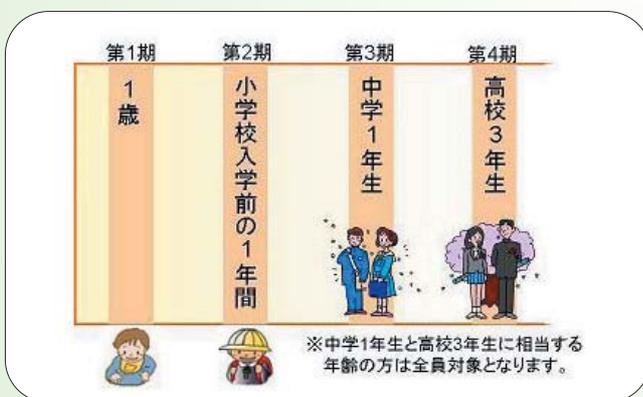
5年間に限り、中学1年生と高校3年生も新たに対象となりました。学校

に行っていない方も、学年が違っている方も、13歳になる年度と18歳になる年度に、接種

します。対象の方で今まではしかの予防接種を受けたことがない方はもちろん、子どものこ

ろに一度受けた方も、忘れずに接種を受けましょう。

はしかに特效薬はありません。予防接種で予防することが唯一の方法です



免疫がなければ、10代でも大人でもかかります。はしかに特效薬はなく、手洗いやうがい、マスクでも予防することはできません。予防接種で免疫をつけることが唯一の方法です。

接種対象の方々には、お住まいの自治体が接種の費用を負担してくれます。対象の期間を過ぎても接種できますが、接種の費用は自己負担になります。

はしかの怖さ、知っていますか？

はしか（麻疹）は、麻疹ウイルスを吸い込むことで感染します。麻疹ウイルスは、感染力が非常に強いため、同じ部屋にいただけで感染します。感染した後、約10～12日間の無症状の期間（潜伏期）を経て、熱・せき・鼻水などの症状が出始めます。数日すると、首すじ・顔から赤い発しん（ぶつぶつ）が出はじめ、熱も高熱となり、発しんは全身に広がります。38～39℃台の熱は1週間から10日程度続くことがあります。

高熱が続きますから、体力はどんどん消耗していきます。さらに、はしかにかかると肺炎や脳炎を引き起こし、重症になることがあります。日本のように、先進的な医療水準の国でも、1000人に1人程度の割合で命を落としたり、脳炎による重い後遺症が残ったりすることがあるのです。そしてもう一つ、10年ほどしてから「亜急性硬化性全脳炎」という重い脳炎が10万人に1人の割合で発生することが知られています。

【国立感染症研究所感染症情報センターより】